



つばめ保育室だより

平成28年 10月号



過ごしやすい季節となり、お散歩に出られるようになりました。大好きなすべり台やお砂場で遊んだり、電車を見に行ったりと、毎日、活発に過ごしています。時には、病院のバスを利用した移動も、楽しんでいます。

先月のようす



でんしゃ〜
おいで〜!

室内遊びでは・・・

「手指を使って遊ぶ」ことを意識して、活動の予定を組んでいます。教材はバンダナ・新聞紙・洗濯バサミ・S字フック・牛乳パック・ペットボトル等、身近なものを利用しています。初めて手に触れる物に関しては、少し、慎重な様子を見せますが、保育士が同じ物で遊んでみせると、少しずつ「やってみようかな・・・。」と、手を伸ばしてくれるようになりました。



小麦粉粘土

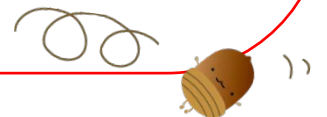


オマル、座れるようになったよ

“オマルに座る”が、一つの大きな目標でした。保育士同士、「あーでもない」「こうでもない」と、試行錯誤を繰り返しながらアプローチをしていましたが、ある日、思いがけないことで、それは解決しました。図書館で借りてきた本『しっこっこ』（西内ミナミ作 和歌山静子絵 偕成社）の中で、ゆうちゃんという男の子がトイレ行くシーンがあるのですが、ある日、それを見せながら、「ゆうちゃんと、一緒ね。」とオマルに誘導したところ、すんなりと座ってくれたのです！感動の瞬間でした。それから、オマルに誘う時は“ゆうちゃんと一緒”をしよう！と言うようになりました。きっかけは、思いがけないところにあるものですね！



絵本『しっこっこ』の
ゆうちゃんです！



♪保育士のおしごと♪ ～ 保育計画。成長を願って ～

保育では、子どもたちの成長を願い、日々の生活や取り入れる遊び等の計画を立てて、生活を組み立てています。

具体的には、年度初めに年齢ごとに作成する、年間カリキュラムを元にしながら、個々の成長や特性を配慮した月案を立てます。その月案を元に、日々の活動を定める週案を立てます。天候や体調により、臨機応変に対応しながら、子どもたちの成長を、日々考えています。

♪今月のうた♪

『おおきな栗の木のうた』

おおきなくりの きのしたで
あなたとわたし
なかよくあそびましょ
おおきなくりの きのしたで



文責：阿部